

.....

館園名 : 県立童謡館・鳥取世界おもちゃ館 (わらべ館)

1. 施設の概要

開館年月日

- ・ 1995年07月07日

所在地

- ・ 〒680-0022 鳥取県鳥取市西町3-202

公式サイト

- ・ <http://www.warabe.or.jp>

設立主体

- ・ 鳥取県及び鳥取市

運営主体

- ・ (財) 鳥取童謡・おもちゃ館

設立目的

- ・ 童謡館は、鳥取県が進めている童謡・唱歌のふるさとづくりの拠点として、鳥取世界おもちゃ館は、鳥取市制100周年記念事業として開催された'89鳥取世界おもちゃ博覧会を顕彰する施設として建設。

展示概要

- ・ 「童謡の部屋」わらべうた、唱歌、童謡、戦後から現代までの新しい子どものうたまで、古い民家や、昭和初期の小学校の木造校舎などで体験できる。
- ・ 「おもちゃの部屋」おもちゃのいろいろな遊び方をテーマにして、各国各時代のおもちゃ約7,000点を収集し、そのうち2,000点を展示。実際におもちゃを作ったりして、おもちゃのしくみやからくりについて遊びながら体験できる。

活動概要

- ・ ゴールデンウィーク・夏休み期間中における大型イベントの開催。
- ・ 唱歌教室、わくわくプレイランド、なつかしのわらべ倶楽部などの定例イベントを開催。
- ・ 童謡・おもちゃに関する調査研修の実施と企画展の開催。

延床面積

- ・ 5,923 m²

全職員数

- ・ 22名

年間運営費

- ・ 233,000千円(2004年度)

総資料点数

- ・ 約14,000点(童謡・唱歌関係約7,000点、おもちゃ関係約7,000点)

その他

- ・ 平成16年度中に2階の展示室の一部展示替えと、1階展示演出用機器の更新を実施。

2. ボランティア活動 名称：わらべ館ボランティア

活動目的・経緯

- ・ わらべ館の魅力をより一層深めることを目的として、2000年3月に最初の館内ボランティアが登録された。活動開始当初は、館内案内をおこなうふれあいボランティアと、調査研究を行う童謡・唱歌調査ボランティアとの二本立てであったが、2002年度から、紙芝居実演活動、唱歌教室支援活動といった専門別の活動を取り入れ、現在に至る。

活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 36名（2004年）
- ・ 男性：5名、女性：31名（2004年）
- ・ 平均年齢67.1歳：男性54.6歳、女性69.1歳（2004年）

ボランティア担当職員

- ・ 部局：おもちゃ係 担当人数：常勤1名・その他（ ） 名

活動の種類

- ・ ①総合館内案内活動、②唱歌教室支援活動、③昔の遊び支援活動、④紙芝居実演、⑤韓国語による館内案内活動、⑥童謡・唱歌調査ボランティア。

活動その他

- ・ 資格：満18歳以上。
- ・ 登録人数：36名。
- ・ 11月に説明会を実施。
- ・ 交通費を実費支給。

関連する出版物

・

関連するHP

・

館外組織（NPO等）との連携

・

活動個別シート ①総合館内案内活動

◇活動開始年

- ・ 2000 年

◇活動人数

- ・ 17 名 (2004 年)

◇活動内容

- ・ 展示解説および館内案内。

◇活動日

- ・ 月に 2 日。

◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 専用の休憩室あり。

◇運営 (シフト 等)

- ・ 毎月第 2・第 4 週に、それぞれ 1 日活動。

◇交流 (情報、組織 等)

- ・

◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 毎年 1 回、活動希望者を対象にした説明会を開催。
- ・ 資格：18 歳以上の方。
- ・ 継続の意志があるかぎり、継続する。

◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 登録後すぐに研修会あり。
- ・ その後は、適宜館内研修会を実施。
- ・ 先進施設視察研修を実施。

◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 交通費のみ実費支給。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

活動個別シート ②唱歌教室支援活動

◇活動開始年

- ・ 2002 年

◇活動人数

- ・ 8 名 (2004 年)

◇活動内容

- ・ 定例イベントである唱歌教室で、会場の設営や進行の補助を行う。

◇活動日

- ・ イベント開催時。なお、2003 年度は 140 回開催した。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 専用の休憩室あり。

◇運営（シフト 等）

- ・ イベント 1 回につき、1 名活動。

◇交流（情報、組織 等）

- ・

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 年 1 回、活動希望者を対象にした説明会を開催。
- ・ 資格：18 歳以上の方。
- ・ 継続の意志があるかぎり、継続する。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 登録後すぐに研修会あり。
- ・ その後は、適宜館内研修会を実施。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ ボランティア保険に加入。
- ・ 交通費のみ実費支給。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

活動個別シート ③昔の遊び支援活動

◇活動開始年

- ・ 2002 年

◇活動人数

- ・ 2 名 (2004 年)

◇活動内容

- ・ 昔の遊びをテーマとしたイベントでの実演・指導。

◇活動日

- ・ イベント開催時。

◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 専用の休憩室あり。

◇運営 (シフト 等)

- ・

◇交流 (情報、組織 等)

- ・

◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・

◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・

◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

活動個別シート ④紙芝居実演

◇活動開始年

- ・ 2002 年

◇活動人数

- ・ 7 名 (2004 年)

◇活動内容

- ・ 来館者を対象とした紙芝居の実演。

◇活動日

- ・ 毎月、第 1～第 4 日曜日の 4 回。

◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 専用の休憩室あり。

◇運営 (シフト 等)

- ・ 月 4 回の開催日を、2 班で交互に担当している。

◇交流 (情報、組織 等)

- ・

◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 年 1 回、活動希望者を対象にした説明会を開催。
- ・ 資格：18 歳以上の方。
- ・ 継続の意志があるかぎり、継続する。

◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 登録後すぐに研修会あり。

◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入。
- ・ 交通費のみ実費支給。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

活動個別シート ⑤韓国語による館内案内活動

◇活動開始年

- ・ 2004年

◇活動人数

- ・ 2名(2004年)

◇活動内容

- ・ 韓国からの来館者に対し、韓国語による館内案内を行う。

◇活動日

- ・ 月に2日。
- ・ その他、韓国からの旅行者が来館する都度活動。

◇補助(予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 専用の休憩室あり。

◇運営(シフト 等)

- ・ 毎月第2・第4週に、それぞれ1日通常の実施活動を行う。
- ・ 韓国からの団体客の来館があれば、その都度対応する。

◇交流(情報、組織 等)

- ・

◇募集(広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 資格:18歳以上で、韓国語の日常会話が可能な方。
- ・ 継続の意志があるかぎり、継続する。

◇研修(種類、内容、講師 等)

- ・ 登録後すぐに研修会あり。
- ・ その後、適宜館内研修会を実施。
- ・ 先進施設視察研修を実施。

◇待遇(交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入。
- ・ 交通費のみ実費支給。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

活動個別シート ⑥童謡・唱歌調査ボランティア

◇活動開始年

- ・ 2000年

◇活動人数

- ・ 11名(2004年)

◇活動内容

- ・ 収集した資料(童謡・唱歌に関する資料)の体系的な整理。
- ・ 調査研究事業の補助。

◇活動日

- ・ 月に4回。

◇補助(予算、備品、ボランティア室 等)

- ・

◇運営(シフト 等)

- ・ 2つの班があり、1つの班が月に2回ずつ活動。

◇交流(情報、組織 等)

- ・

◇募集(広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・

◇研修(種類、内容、講師 等)

- ・

◇待遇(交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入。
- ・ 交通費のみ実費支給。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

館園名 :鳥取県立鳥取二十世紀梨記念館

1. 施設の概要

開館年月日（西暦）

- ・ 2001年04月27日

所在地

- ・ 〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町198-4

公式サイト

- ・ <http://www.nashikinenkan.com/>

設立主体

- ・ 鳥取県

運営主体

- ・ 財団法人 鳥取県文化振興財団

設立目的

- ・ 梨に関する産業、歴史及び文化への県民の理解を深める。「梨の文化情報施設」として観光集客性を維持しながら、新たに生涯学習機能や、生産者と消費者の交流拠点機能を高める。

展示概要

(別添パンフレットを参照)

- ・ パネル：梨のルーツ、栽培技術、梨の歴史、世界の梨事情、梨栽培に関わった人物
梨の科学的な知識、おいしい梨の選び方 など。
- ・ シンボルツリー：二十世紀梨の巨木
- ・ 映像施設：シアター「梨の来た道」・・・梨のルーツ、中国・韓国の栽培事情等。
ものがたり劇場・・・鳥取の梨の歴史。
世界の梨事情映像、篤農家等の栽培紹介ビデオ、パソコン検索。
世界の梨のレプリカ。
- ・ 資料展示：昔使用された農機具等の展示。
- ・ 梨ガーデン：梨の栽培樹、いろいろな品種の展示。
- ・ 梨の試食、小物づくり体験、ナシ栽培クイズ など。

活動概要

- ・ イベントの開催。
いろいろ梨の試食・紹介、なし作り体験、梨のある風景作品展、梨の品種や重さを当てるイベント、館内展示物のクイズラリー 等。
- ・ 企画展の開催。
梨のポスター展、農村の風景写真展 等。
- ・ 生産者・学校教育・地域との連携。
農産加工品と通した生産者・消費者との交流、夏休みこども自由研究、新品種アンケート調査協力 等。

延床面積

- ・ 5,400㎡

全職員数（常勤職員）

- ・ 15名（うち常勤6名）（平成17年01月現在）

年間運営費

- ・ 約148,000,000円 (2003年度)

総資料点数

- ・ 約5,000点展示 (資料、パネル、映像、図書類等) (年 月現在)

施設その他

- ・ 平成16年8月よりミュージアムショップを開設 (委託制)

2. ボランティア活動 名称：鳥取二十世紀梨語り部ボランティア

活動目的・経緯

- ・ 目的：入館者に梨に関わる理解をより深めていただくため。
- ・ 経緯：平成16年09月 募集（県内JA機関誌掲載、記者室資料提供）
平成16年11月 研修 3回
平成17年02月 受付開始

活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 8名（平成17年02月現在）
- ・ 男性： 5名、女性： 3名
- ・ 平均年齢 67歳：男性 67歳、女性 67歳

ボランティア担当職員（平成17年02月現在）

- ・ 部局名称：鳥取県二十世紀梨記念館
- ・ 担当人数：常勤職員 1名・その他（非常勤職員）2名

活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 梨に関わる専門解説。
（おいしい梨を作るための栽培管理や梨に関わる思いなど栽培経験者ならでの解説）

活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ 解説は予約制で解説料は1,000円/回必要（解説料は語り部ボランティアへ）。
- ・ ボランティア研修を1回/年開催予定。
- ・ 2月現在：活動未実施。

関連する出版物

- ・ なし

関連するHP

- ・ <http://> 現在なし

館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・ なし

活動個別シート

◇活動開始年（西暦）

- ・ 2005年02月（未実施）

◇活動人数

- ・ 8名（2005年2月現在）

◇活動内容

- ・ 梨に関わる専門解説。

◇活動日

- ・ 予約制。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ ジャンパー支給、保険加入。

◇運営（シフト 等）

- ・ 予約があったお客様へ対応。

◇交流（情報、組織 等）

- ・ なし。

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 2004年9月に募集を行った。次回募集は未定。
- ・ 募集条件：おおむね梨の栽培経験10年以上もしくは指導経験等が5年以上ある方。
- ・ 定年制なし。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 事前研修 3回（活動説明、ボランティア活動の視察、接遇研修等）。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 全員保険に加入（費用は館が負担）。
- ・ ジャンパー支給。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・

◇その他

- ・

.....

館園名 : 氷ノ山自然ふれあい館

1. 施設の概要

開館年月日 (西暦)

・ 1999 年 07 月 18 日

所在地

・ 〒 680 - 0728 鳥取県八頭郡若桜町つくよね

公式サイト

・ <http://www.hibikinomori.gr.jp/>

設立主体

・ 鳥取県

運営主体

・ 鳥取県観光事業団

設立目的

・ 氷ノ山の豊かな自然を紹介し、その魅力を体験できる場を提供すると共に、自然を大切にする心をはぐくむ。

展示概要

・ 資料は収蔵していない。

活動概要

・ 夜の森のジオラマ、イーグルスカイシアター、森のサーカス、ノームの家、氷ノ山自然情報室があり、映像、クイズ、ゲームなどを通して楽しく氷ノ山の自然について学ぶ。自然観察会、野外活動や創作体験のリクエスト対応。

延床面積

・ 2,759.28 m²

全職員数 (常勤職員)

・ 4 名 (2004 年 12 月現在)

年間運営費

・ 107,530 円 (2003 年度)

総資料点数

・ 0 点 (年 月現在)

施設その他

・ 平成 18 年度から、指定管理制度導入予定。

2. ボランティア活動 名称：響きの森クルー

活動目的・経緯

・2004年度4月から、市民の力をかりて設置目的の達成により近づくため、ボランティア登録制度を導入。設置目的にあっていれば、クルー活動とし、幅広く活動を募集する。

活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 51 名（ 2004 年 12 月現在）
- ・ 男性： 27 名、女性： 24 名
- ・ 平均年齢 43 歳：男性 41 歳、女性 44 歳

ボランティア担当職員（ 2004 年 12 月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 1 名・その他（ ） 名

活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 響きの森イベント等の補助。
 - ・ 自然体験のプログラムの企画運営。
 - ・ 氷ノ山の写真展示。
 - ・ ゴミ拾い、登山道の整備。
- *ただし、特にこれらに限るわけではない。

活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ 事務は職員が行う。

関連する出版物

・

関連するHP

- ・ <http://>

館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・

活動個別シート① 活動名：クルーの登録

◇活動開始年（西暦）

- ・ 2004 年

◇活動人数

- ・ 51 名（ 2004 年 12 月現在）

◇活動内容

- ・ 響きの森イベント等の補助。
 - ・ 自然体験のプログラムの企画運営。
 - ・ 氷ノ山の写真展示。
 - ・ ゴミ拾い、登山道の整備。
- *ただし、特にこれらに限るわけではない。

◇活動日

- ・ 特に決めない。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 交通費実費、消耗品等は館が予算内で用意する。

◇運営（シフト 等）

- ・

◇交流（情報、組織 等）

- ・

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ チラシ、HPで広報。一年ごとに更新。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 随時。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 交通費支給、無償、ボランティア保険に加入。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・ 登録から活動への一歩がふみだせない人が多い。

◇その他

- ・